



ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 276
February
2016

トピックス

ADRC客員研究員 レポート

▶ アンドリュー・ラルフル
アイア (インド)

▶ モハメッド・イナヤス
(モルディブ)

お知らせ

アジア防災会議2016が
開催されました (速報)

Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540
Fax: 078-262-5546
editor@adrc.asia
http://www.adrc.asia

© ADRC 2016

●ADRC客員研究員レポート

アンドリュー・ラルフルアイア (インド)

はじめまして。私はインドから来ましたアンドリュー・ラルフルアイアと申します。母国のインドでは、インド東部にあるミゾラム州という自治体の都市開発・貧困軽減局で働いています。業務は都市計画の分野で内容は多岐にわたります。都市部における都市の計画及び開発は都市開発・貧困軽減局を通じて遂行されます。例えば、スマートシティや近代技術の利活用、新輸送システムの検討なども含まれます。また、同局では低所得者に対する住居整備や職業訓練などの支援も行っています。私は他の防災担当部局などと連携を保ちながら、この都市開発の分野における担当職員のひとりとして通常業務に対応しています。

日本は防災の分野において豊富な経験があることで知られています。今回は、この様な機会に触れることができる客員研究員として選考して頂いたことに深く感謝します。また、アジア防災センター (ADRC) の職員の方々や、他の様々な国からの客員研究員の皆様に会えることを本当に嬉しく思います。

客員研究員としての滞在中、私はコミュニティレベルにおける地滑り対策に関する防災を研究テーマとしたいと思います。地滑り被害は私の住むミゾラム州において抱えている大きな問題で、この問題を解決するため本研究が貢献できると思います。自国での防災に役立てることができるよう、客員研究員として多くのことを学びたいと思います。



モハメッド・イナヤス (モルディブ)

はじめまして。私はモルディブから来ましたモハメッド・イナヤスと申します。自国では、モルディブにおいて防災分野の主たる機関である国家防災センターというところで働いています。また、私はモルディブ国防軍にも所属しています。国家防災センターでは、主に災害などの緊急時における救援等の初期対応を行っています。また災害への予防として、早期警報システムの普及や、各島嶼地域における職員の初期行動に係る人材育成なども含まれています。

私個人としては、2014年から2015年の間、兵庫行動枠組みの実行に係る防災業務の担当をしていました。また、2004年のスマトラ島沖地震直後においては、実際に救援活動にも加わりました。さらに、国家緊急計画、応急対応手順、救援および支援に関するガイドラインの策定や普及なども担当していました。また、2年前の2014年においては、バンコクのアジア工科大学において、防災に係る修士課程を修了しました。

最後に挨拶としまして、今回客員研究員の機会を頂いたADRCの皆様



続き

感謝を申し上げます。日本での滞在中は、研究テーマである早期警報と緊急対応メカニズムについて知見を深めたいと思います。アジア防災センターで学んだ知識や経験が、私の母国であるモルディブにおいて、災害からの被害軽減に貢献できる信じております。

●お知らせ**アジア防災会議2016が開催されました（速報）**

タイ国プーケットにおいてアジア防災会議2016がタイ国政府、日本国政府、国連国際防災戦略事務局（UNISDR）及びADRCの主催により開催されました。みなさまの積極的なご参加によって、ACDR2016が成功裏に終了することができました。詳細は次号で報告させていただきます。

問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は
editor@adrc.asia までEメールをお寄せください。